



# たかなし

校訓「尚志」「知新」

第13号 令和4年5月20日



## 3年生野菜の植え付け

好天に恵まれた水曜日、J A 仙北から3名の職員をゲストティチャーとしてお迎えし、ナス、ピーマン、ミニトマトの植え付けを行いました。コッソリと「ピーマン嫌いだ!」と口にする子もいましたが、自分たちで植えて育てた野菜の味は?!ぜひ口にしてほしいと思います。また、「作物を育てる大変さや収穫の喜びと感謝の心」などを学んでほしいと思います。なお、J A 仙北さんからは本当に様々な面でご協力をいただいています。「ありがとうございます」



## 読み聞かせ

今年も図書ボランティアの方による「読み聞かせ」が始まりました。

1回目は、5名のボランティアの方が、1、2年生を対象に実施してくださいました。1、2年生はボランティアの方の問いかけにもしっかりと反応し、真剣な眼差しで聞いていました。ボランティアの皆さん、「ありがとうございました」



## 子どもの可能性を大きく伸ばす5つのポイント(4つめ)

「子どもの可能性を大きく伸ばす5つのポイント」の4つめ「知育に偏らず徳育を大切にする」について掲載します。「徳育」は、ひとことで表すなら「人間性を育てる」ということです。助け合いや思いやりの心、夢や志の大切さなどを伝えていくことです。読み書きや数字、計算の力を伸ばしたり、知識を増やしていく知育も大切ですが、そこで得た力をどう生かしていくかを教えるのが徳育です。また、知育と合わせて人間性を育てていく子育てを大事にしていると、当たり前のように自分自身も自分以外の人も大切な存在なのだと思うようになります。繰り返し助け合いや思いやりの心、夢や志をもつことの大切さを伝えたりすることで、育てていくことができます。そして、徳育は早い時期から始めたほうがよいということは確かです。その分だけ「こころの豊かさ」という根っこが強くしっかりと地中に根づき、大木へと成長していく土台ができあがるからです。

「自己肯定感を育てる最強の子育て」参照



「PTA拡大執行部会  
26日(木)午後6時~」  
仕事終わりのお忙しい時間帯ですが、ご協力をよろしく願います。

※裏面に「校門前の菜の花満開」に関する新聞掲載記事を載せています。ご覧ください。